

## 2024年度 愛知学泉大学シラバス

| シラバス番号   | 科目名         | 担当者名                                      | 実務経験のある教員による授業科目 | 基礎・専門別   | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|--|-------------|---|------------------|--|-----|--------|---------|
| 123212087  | プレゼンテーション基礎 | 高谷邦彦                                      |                  | 専門   | 1   | 必修     | 1後期     |
| <b>科目の概要</b>   |             |   |                  |  |     |        |         |
| ライフスタイル学科では、新しいライフスタイルをデザインし提案するためのさまざまな能力を身につけることが目標となっている。この授業では「提案する」、つまり、他者に情報やアイデアを効果的かつ説得力をもって伝えるというプレゼンテーションの基本となる文章表現力やスピーチ力を身につけるための授業であり、DP2「ライフスタイルのデザインを提案するために必要な衣・食・住および地域活性に関連する専門的知識・技能を身に付けて、地域再生に貢献することができる」に対応している。 |             |   |                  |  |     |        |         |
| <b>学修内容</b>  |             |   |                  | <b>到達目標</b>  |     |        |         |
| ① 限られた時間の中で自分の考えを論理的に言語化する。<br>② 自分の意見を他の受講生と共有する。<br>③ 与えられたテーマに沿ったスピーチを行う。   |             |   |                  | ① 自分の意見を、文章やスピーチによって効果的に伝えることができる。<br>② 他者の意見をリスペクトしながらディスカッションができる。<br>③ 客観的な根拠や経験談を踏まえ、オリジナリティと説得力のある発表ができる。 |     |        |         |
| <b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>   |             | <b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>          |                  |  |     |        |         |
| 前に踏み出す力  | 主体性         | 根拠となるデータを自発的・積極的に探索し収集する。                 |                  |  |     |        |         |
|  | 働きかけ力       |   |                  |  |     |        |         |
|  | 実行力         | 課題を最後までやり抜くことができる。                        |                  |  |     |        |         |
| 考え抜く力  | 課題発見力       | 説得力のあるスピーチに必要な要素を考えアイデアを練る。               |                  |  |     |        |         |
|  | 計画力         |   |                  |  |     |        |         |
|  | 創造力         | 情報伝達のために効果的な資料作成やストーリー構成をする。              |                  |  |     |        |         |
| チームで働く力  | 発信力         | 調べたり、考えたり、話し合ったりしたことを的確な表現で発表し記録することができる。 |                  |  |     |        |         |
|  | 傾聴力         | 他者の意見に敬意を払いつつ、自分の見解を持つことができる。             |                  |  |     |        |         |
|  | 柔軟性         |   |                  |  |     |        |         |
|  | 状況把握力       |   |                  |  |     |        |         |
|  | 規律性         | 遅刻や無断欠席をせず、授業が円滑に進むように配慮をし、期限を守って課題提出できる。 |                  |  |     |        |         |
|  | ストレスコントロール力 |   |                  |  |     |        |         |
| <b>テキスト及び参考文献</b>  |             |   |                  |  |     |        |         |
|  |             |   |                  |  |     |        |         |
| <b>他科目との関連、資格との関連</b>  |             |   |                  |  |     |        |         |
| 「プレゼンテーション基礎」は専門科目のビジネス・地域活性の科目の一部である。「リサーチリテラシー」で獲得した知識・技能を活用する。また、「プレゼンテーション基礎」は、その後に履修する「マーケティング」「データ解析法」の基盤となる科目である。   |             |   |                  |  |     |        |         |
| <b>学修上の助言</b>  |             |   |                  | <b>受講生とのルール</b>  |     |        |         |
| 日々のニュースに関心を持ち、自分の意見を持つようにする。ICTを活用して、必要な情報収集を行う。また、下記のウェブで公開されている授業のプレゼンテーションを各自で閲覧して参考にする。 「OPEN LEARNING JAPAN」 <a href="https://open.netlearning.co.jp/">https://open.netlearning.co.jp/</a>  |             |   |                  | 遅刻3回で欠席1回とする。他の受講生の発言・プレゼンをリスペクトし、必要に応じて適切なアドバイスをする。講義では受講生各自のノートPCを使用して情報収集や資料作成等の作業を行う。                      |     |        |         |

【評価方法】

| 評価対象                  | 評価方法         |                    | 評価の割合 | 到達目標 |   |   |  | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント  |  |  |
|-----------------------|--------------|--------------------|-------|------|---|---|--|--|--|--|
| 学修成果                  | 学期末試験        | 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験 | 0     | ①    |   |   |  |  |  |  |
|                       |              |                    |       | ②    |   |   |  |  |  |  |
|                       |              |                    |       | ③    |   |   |  |  |  |  |
|                       |              |                    |       |      |   |   |  |  |  |  |
|                       | 平常評価         | 小テスト               |       | 0    | ① |   |  |  |  |  |
|                       |              |                    |       |      | ② |   |  |  |  |  |
|                       |              |                    |       |      | ③ |   |  |  |  |  |
|                       |              |                    |       |      |   |   |  |  |  |  |
|                       |              | レポート               |       | 30   | ① | ✓ |  |  |  | ① 与えられた課題に即した資料を作成する。（10点）<br>② 主体的・積極的にディスカッションに参加する。（10点）<br>③ 自分や他の受講生のプレゼンテーションを客観的に評価する。（10点） |
|                       |              |                    |       |      | ② | ✓ |  |  |  |  |
| ③                     |              |                    |       |      | ✓ |   |  |  |  |  |
|                       |              |                    |       |      |   |   |  |  |  |  |
| 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等） |              |                    | 60    | ①    | ✓ |   |  | 3回のテーマ別プレゼンテーションを、次の観点で評価する。（20点×3回）<br>・テーマ設定の理由や考察に独自の視点がある。<br>・結論に至るまでの説明に説得力がある。<br>・分かりやすい説明で聞き手によく伝わる。  |  |  |
|                       |              |                    |       | ②    | ✓ |   |  |  |  |  |
|                       | ③            |                    |       | ✓    |   |   |  |  |  |  |
|                       |              |                    |       |      |   |   |  |  |  |  |
| 学修行動                  | 社会人基礎力（学修態度） |                    | 10    | ①    | ✓ |   |  | （主体性）根拠となるデータを自分で見つけることができる。<br>（実行力）最後まであきらめずに完成度の高いプレゼンテーションをすることができる。<br>（課題発見力）自分自身の課題を見つけ、プレゼンに活かすことができる。<br>（創造力）効果的な資料の作成ができる。<br>（発信力）必要な時に、意見を述べたり、発表したりできる。<br>（傾聴力）他者の意見への同調や疑義を表明できる。<br>（規律性）授業の進行に協力でき、課題が期限内に提出できる。 |  |  |
|                       |              |                    |       | ②    | ✓ |   |  |  |  |  |
|                       |              |                    |       | ③    | ✓ |   |  |  |  |  |
|                       |              |                    |       |      |   |   |  |  |  |  |
| 総合評価割合                |              |                    | 100   |      |   |   |  |  |  |  |

【到達目標の基準】

| 到達レベルS(秀)及びA(優)の基準   | 到達レベルB(良)及びC(可)の基準  |
|--|---|
| <p>S：Aの基準を満たしたうえで、オリジナリティの高い文章表現・スピーチができる。</p> <p>A：説得力のある文章表現・スピーチができる。</p> | <p>B：自分の考えを他者に伝えるための効果的なプレゼンテーションができる。</p> <p>C：Bの基準を満たしていない。</p> |

| 週 | 学修内容  | 授業の実施方法                           | 到達レベルC(可)の基準                                | 予習・復習  | 時間(分) | 能力名                 |
|---|---|-----------------------------------|---|--|-------|---------------------|
| 1 | ガイダンス ～ プレゼンテーションとは何か<br>・シラバスによって授業の内容や進め方を理解する<br>・いろいろなプレゼンテーションの技法を知る | 講義                                | ・授業の内容、方法について理解できる<br>・多様なプレゼンテーションのスタイルを学ぶ | (予習) シラバスを読んで授業に臨む<br>(復習) 多様なプレゼンテーションについて、ウェブで検索する                   | 90    | 傾聴力<br>規律性          |
| 2 | グループワーク (1)<br>・グループワークのための情報収集<br>・作成した資料をオンラインで提出                       | 講義<br>ウェブでの情報収集<br>資料作成 (PCでの作業)  | ・必要な情報を検索し見つけ出す<br>・自分の意見を自由に書く             | (予習) 時事ニュースをチェックしておく<br>(復習) 授業で示されたテーマについて、より多くの情報を収集し、理解を深める         | 90    | 主体性<br>課題発見力        |
| 3 | グループワーク (2)<br>・バージョンアップした資料の作成<br>・作成した資料をオンラインで提出                       | 講義<br>ウェブでの情報収集<br>資料作成 (PCでの作業)  | ・自分の意見を明らかにした文章を書く<br>・根拠を示しながら意見を書く        | (予習) 前回作成した資料に目を通しておく<br>(復習) 今回作成した資料をバージョンアップさせる                     | 90    | 主体性<br>実行力<br>創造力   |
| 4 | グループワーク (3)<br>・少人数グループでのディスカッション<br>・感想・反省等を報告 (オンライン)                   | 講義<br>ディスカッション                    | ・自分の意見を発表できる<br>・他者の発表をきちんと聴くことができる         | (予習) 自分の発表準備をしておく<br>(復習) 反省点をまとめる                                     | 90    | 創造力<br>発信力<br>傾聴力   |
| 5 | プレゼンテーション<br>「自分の好きなものを他人に勧める」<br>(1/4)<br>テーマと作業内容についての説明                | 講義<br>プレゼンテーション準備①                | ・与えられた課題を理解できる<br>・自分なりのテーマを設定して作業にとりかかれる   | (予習) 最近読んだ本、観た映画、訪れた店、などを整理しておく。<br>(復習) 設定したテーマについて、必要な資料(画像等)を探しておく。 | 120   | 主体性<br>課題発見力<br>創造力 |
| 6 | プレゼンテーション<br>「自分の好きなものを他人に勧める」<br>(2/4)                                   | 講義<br>プレゼンテーション準備② (発表用原稿作成、画像準備) | ・プレゼンに必要な準備を終える。                            | (予習) プレゼンに必要なデータを準備しておく。<br>(復習) 発表のためのリハーサルを行う。                       | 120   | 主体性<br>課題発見力<br>創造力 |
| 7 | プレゼンテーション<br>「自分の好きなものを他人に勧める」<br>(3/4)                                   | プレゼンテーション<br>(前半)<br>一人ずつプレゼンを行う  | ・プレゼンテーションができる<br>・他者のプレゼンを敬意を持って聴くことができる   | (予習) 発表のリハーサルを行っておく<br>(復習) 他の発表についてのフィードバックを整理しておく                    | 120   | 創造力<br>傾聴力<br>規律性   |
| 8 | プレゼンテーション<br>「自分の好きなものを他人に勧める」<br>(4/4)                                   | プレゼンテーション<br>(後半)<br>一人ずつプレゼンを行う  | ・プレゼンテーションができる<br>・他者のプレゼンを敬意を持って聴くことができる   | (予習) 発表のリハーサルを行っておく<br>(復習) 他の発表についてのフィードバックを整理しておく                    | 90    | 創造力<br>傾聴力<br>規律性   |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

| 週  | 学修内容   | 授業の実施方法                              | 到達レベルC(可)の基準  | 予習・復習  | 時間(分) | 能力名                     |
|----|--|--------------------------------------|---|--|-------|-------------------------|
| 9  | プレゼンテーション<br>「地元のオススメと、<br>ライフスタイルの提<br>案」(1/5)<br>テーマと作業内容につ<br>いての説明 | 講義<br>プレゼンテーション準<br>備①               | ・与えられた課題を理<br>解できる<br>・自分なりのテーマを<br>設定して作業にとりか<br>かれる | (予習) 自分の地元の<br>魅力について必要に応<br>じて情報検索をしてお<br>く<br>(復習) 必要な資料<br>(画像等)を探す         | 90    | 主体性<br>課題発<br>見力<br>創造力 |
| 10 | プレゼンテーション<br>「地元のオススメと、<br>ライフスタイルの提<br>案」(2/5)                        | 講義<br>プレゼンテーション準<br>備②               | プレゼンに必要な資料<br>の作成を進める                                 | (予習) 必要な資料を<br>揃えておく<br>(復習) 個別に準備作<br>業を進める                                   | 90    | 主体性<br>課題発<br>見力<br>創造力 |
| 11 | プレゼンテーション<br>「地元のオススメと、<br>ライフスタイルの提<br>案」(3/5)                        | 講義<br>プレゼンテーション準<br>備③<br>個別リハーサル    | ・プレゼンに必要な資<br>料を完成させる<br>・リハーサルをする                    | (予習) 資料準備を進<br>める<br>(復習) 発表のリハー<br>サルを何度も行う                                   | 90    | 主体性<br>課題発<br>見力<br>創造力 |
| 12 | プレゼンテーション<br>「地元のオススメと、<br>ライフスタイルの提<br>案」(4/5)                        | プレゼンテーション<br>(前半)<br>一人ずつプレゼンを行<br>う | ・プレゼンテーション<br>ができる<br>・他者のプレゼンを敬<br>意を持って聴くことが<br>できる | (予習) 発表のリハー<br>サルを行っておく<br>(復習) 他の発表につ<br>いてのフィードバック<br>を整理しておく                | 90    | 創造力<br>発信力<br>規律性       |
| 13 | プレゼンテーション<br>「地元のオススメと、<br>ライフスタイルの提<br>案」(5/5)                        | プレゼンテーション<br>(後半)<br>一人ずつプレゼンを行<br>う | ・プレゼンテーション<br>ができる<br>・他者のプレゼンを敬<br>意を持って聴くことが<br>できる | (予習) 発表のリハー<br>サルを行っておく<br>(復習) 他の発表につ<br>いてのフィードバック<br>を整理しておく                | 90    | 発信力<br>傾聴力<br>規律性       |
| 14 | まとめ(フィードバッ<br>ク)<br>プレゼン予備日(未発<br>表者)                                  | 講義<br>授業感想文の提出(オ<br>ンライン)            | この授業を通じた感<br>想、自分なりの成果を<br>まとめることができる                 | (予習) 授業全体の振<br>り返り<br>(復習) 自分のプレゼ<br>ンテーション力につ<br>いての振り返り                      | 90    | 発信力<br>傾聴力<br>規律性       |
| 15 | 多様なプレゼンテー<br>ションのスタイルを学<br>ぶ   | オンデマンド(Google<br>Classroom)          | さまざまなプレゼン<br>テーションに対し、自<br>分なりの観点と尺度す<br>を持って評価できる。   | (予習) YouTubeで世<br>界各国のプレゼンテー<br>ションを観ておく<br>(復習) さらに多くの<br>プレゼンテーションを<br>参考にする | 90    | 主体性<br>課題発<br>見力<br>傾聴力 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力